

支部総会（9支部）

全国の支部活動のご紹介です。同窓生の皆様には各県支部に入会頂き、同窓生のつながりを深めて頂きたいと思えます。お問い合わせは、P23の支部長一覧をご参照下さい。支部総会開催の際は、事務局までご連絡ください。

NAGANO

長野県支部総会

長野県支部からご報告します。

令和6年4月20日に長野県支部総会を開催しました。コロナ禍の休止期間もあり、平成30年以来、6年ぶりの開催でした。

議事では、近年の参加者の減少状況を踏まえ、今後の会の在り方や支部体制についてご審議をいただくとともに、四半世紀もの長期にわたり支部長として、ご活躍いただきました高野義文支部長（昭37農卒）のご勇退と、本井治新支部長（昭52農卒）の就任が承認されました。その後懇親会となり、若手出席者から順番に行われた自己紹介と近況報告等を酒の肴に、和やかな会となりました。

最後に高野前支部長から、「同じ学校の同窓としての、心のつながりをこ

れからも大切にしていきたい。」とお言葉をいただくとともに、歓談時に話題となった「高等農林の唄」の歌詞にある「学寮下を通るとき なぜ、月夜の晩でも傘がいののか？…」の解説の流れから、大先輩の皆さん主導による「コチャ工節」の大合唱で閉会となりました。

（平3開卒 中村 克彦）



IWATE

岩手支部総会

宇都宮大学峰ヶ丘同窓会岩手支部総会は、令和6年8月31日(土)、盛岡市内の「遠野物語」において、同窓会本部から山根健治農学部長（生物資源科学科・教授）を御来賓として御招きし、開催されました。

会員15名の出席による総会では、小池俊吉支部長（昭44農経卒）が、総会当日、台風10号による新幹線運行への影響が心配される中、無事に山根学部長を迎えて総会が開催できたことへの感謝の挨拶ののち、事業会計等を報告、承認されました。

総会終了後の懇親会では、山根学部長から大学の近況や学科編成をめぐる情勢など同窓会本部の活動、昨年8月に開業した宇都宮ライトレールや大学周辺の環境変化なども御紹介いただきました。

また、若い会員の参加が多かったこともあり、学生時代の思い出やお互いの近況などい

ろな話に花が咲き、とても楽しい時間を過ごすことができました。

今後も同窓会本部の御協力をいただいて最新の情報を得ながら、一人でも多くの会員が参加し、岩手支部が盛り上がるよう活動を続けていきたいと思います。

（平9生植卒 千葉美由喜）



FUKUSHIMA

福島県支部総会

福島県支部総会は令和6年11月16日(土)に福島市「杉妻会館」において、34名の出席のもと盛大に開催されました。

総会では、後藤達夫支部長（昭46農経卒）の挨拶に始まり、来賓として同窓会本部から出席いただいた香川清彦先生からお祝いの言葉をいただいた後に、コロナ禍の影響

により久しぶりの参加となった同窓生も多かったことから、改めて一人ずつ近況を交えながら自己紹介を行いました。

総会の議事では、スムーズな議事進行により、支部活動経過、収支決算報告が承認されました。また、今年は2年に1度の役員改選の年に当たり、過去2回の役員改選の時期はコロナ禍で総会を開催できず、書面開催により留任・

改選をせざるを得ませんでした。久しぶりに対面で開催した総会において、高梨公新支部長（昭50農卒）をはじめとした新役員7名が選出されました。

総会終了後、恒例の記念撮影を行い、続いて香川先生から、現在の大学構内の写真を交えながら、データサイエンス経営学部など幅広い分野の学部学科が設置されている大学の近況についてご紹介いただきました。

懇親会では、各会員とも年齢差を感じさせない飲みっぷりで盛り上がり、峰ヶ丘時代の思い出やお互いの近況など話に花を咲かせ楽しいひとときを過ごすとともに、宇都宮大学歌を高らかに大合唱し、来年度の再会を誓い散会となりました。



なお、令和7年の総会は郡山市で同時期の開催を予定しておりますので、県内在住の同窓生の皆様の多数の出席をお願いします。

最後にご来賓として御出席いただきました香川先生、並びに同窓会本部事務局に御礼を申し上げます。

次年度は郡山市開催です。引き続きよろしくお願いいたします。

(平12生動卒 内田 守譜)

AKITA

秋田県支部総会

令和6年11月30日(土)に秋田市のANAクラウンプラザホテルにて、秋田県支部総会が開催され、県内各地から16名の会員が出席しました。

総会は、保坂進支部長（昭49農）の開会挨拶に続き、会計報告や役員改選などの議案が全て承認されました。役員改選では、新たに田中盛喜氏（昭53林）が役員に選出され、新体制での活動に期待が寄せられました。

議事終了後には、来賓としてご臨席いただいた宇田靖同窓会会長より、お祝いの言葉とともに大学の近況についてご報告いただきました。

加藤武光氏（昭53農）の乾杯の発声で懇親会が始まると、少人数ながらも和やかな雰囲気の中、参加者は秋田のおいしい日本酒を酌み交わしながら旧交を温めました。それぞれの時代の宇都宮での学生生活の思い出話に花が咲き、世代を超えた交流が深まりました。



また、数年ぶりに参加された目黒久彦氏（昭55農）との再会は、会場の盛り上がりを一層加速させ、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

会の締めくくりには、YouTubeの音源に合わせ、校歌を全員で大合唱し、来年度の幹事学科である林学科代表の鎌田修悦氏（昭44林）の中締めとともに、来年の再会を誓い、盛会のうちに閉会となりました。

(平13生応化卒 佐藤 健介)

栃木県高等学校教職員連絡会

令和6年11月30日(土)、宇都宮市内の「地方職員共済組合栃木県職員会館ニューみくら」において27名の出席のもと、宇都宮大学農学部峰ヶ丘同窓会栃木県高等学校教職員連絡会総会及び親睦会が盛大に開催されました。

総会では、令和5年度事業・会計報告が承認され、新しく会員になられた先生方とともに本会の会則等の確認をいたしました。今年度の役員改選はございませんでした。

親睦会では、高野寿映会長（昭62林卒）の挨拶に始まり、

来賓として同窓会本部からご出席いただきました宇都宮大学農学部峰ヶ丘同窓会の杉本宏之副会長より、本会開催にあたってのお祝いの言葉をいただくとともに、新学部の設置など宇都宮大学の近況報告や農学部100周年記念事業等についてお話しいただきました。森山良一先生（昭32農卒）より顧問を代表してご挨拶いただき、菊池孝治先生（昭37総農卒）の乾杯のご発声にて懇親会がスタートいたしました。卒業年度が昭和から令和までと幅広い先生方が一堂に会し、思い出話や近況報告、これからの農業教育など話が弾み、親睦会は瞬く間に時間が過ぎました。最後は、仁科

昭則先生(昭49院工卒)のご発声により、
 本会の発展を祈念して本会名物「万歳三
 唱」を行い、閉会となりました。

令和元年度以降、コロナウィルス等感
 染症の影響で見合わせていた総会及び親
 睦会でしたが、5年ぶりに新たに会員に
 なられた若い先生方も多数出席いた
 だき、盛大に開催することができました。

最後にご来賓としてご出席いただきま
 した杉本副会長、並びに同窓会本部事務
 局にお礼申し上げます。

(平12生応化卒 堀江比砂子)



DAIKAN MINKOKU

大韓民国支部総会

令和7年1月4日(土)、韓国京畿道龍仁市の金錫井会長の
 事務室において、「韓国宇都宮大学留学生会」の定期総会
 および懇親会を開催するとともに、同窓会本部から宇田会
 長と房理事長をご来賓としてお招きし、峰ヶ丘同窓会初の
 海外支部として「大韓民国支部」の設立式を執り行いま
 したのでご報告申し上げます。

本支部会の母体である「韓国宇都宮大学留学生会」は
 2010年に設立し、金錫井会長(1993年連合大学院卒、
 雑草研究センター)と、朴南一幹事(2003年連合大学院
 卒、野生植物科学研究センター)体制で30名ほどの会員
 が夫婦同伴で毎年
 総会と懇親会を
 行ってまいりま
 した。この度、め
 でたく「大韓民国
 支部」を設立する
 運びとなりました
 ので設立式と懇
 親会を行いました
 。設立式には、宇
 田会長よりお祝
 いの言葉ととも
 に、初の



海外支部としての「大韓民国支部」の活躍を期待するとの
 お言葉をいただきました。房理事長からは大学の様子と同
 窓会の近況についてご報告いただきました。懇親会では忘
 れかけた日本語を思い出しながらか酒の力をも借りて学生
 時代の思い出話に花を咲かせました。大酒飲みだった房
 理事長が酒をやめられて残念でしたが、「韓牛焼肉」と
 本場の料理をご堪能していただきました。

末筆で大変恐縮ですが、「大韓民国支部」の設立にあ
 たり、峰ヶ丘同窓会からの格別なご高配を賜りましたこと心
 から感謝申し上げますとともに、今後のご指導ご鞭撻の程
 よろしくお願い申し上げます。

(平15連合大学院卒 朴 南一)

IBARAKI

茨城県支部総会



令和7年7月5日、水
 戸市内の「ホテルレイ
 クビュー水戸」で、37
 名が出席し、盛大に
 開催されました。

総会は、平林英男支
 部長(昭51農卒)のあ
 いさつに始まり、同
 窓会本部から来賓と
 してご臨席いただき
 ました山根健治学
 部長からお祝いの言
 葉とともに大学の近
 況についてご紹介い
 ただきました。

その後行われた議事

は、会計決算報告及び役員改選について、満場一致で承認され、新たに副支部長に檜山敦氏（昭61農開卒）が選任されました。

記念の集合写真を撮った後の懇親会では、大先輩の阿部聖顧問（昭38農経卒）のご発声により開宴し、お互いの近

況や学生時代の思い出話で盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。そして、来年の再会を誓い散会となりました。

来賓の山根先生、並びに同窓会本部事務局には大変お世話になりました。

（平1農卒 岩田 一俊）

YAMAGATA

山形県支部総会

令和7年9月20日(土)、山形市内の「ホテルメトロポリタン山形」において、宇都宮大学峰ヶ丘同窓会山形県支部総会が開催され、会員28名が出席しました。本支部の総会は隔年で開催されており、今回も例年通り盛況のうちに終了しました。

総会は、田中順一支部長（昭46農卒）の挨拶で始まり、議長として梅津敏彦氏（昭52農卒）が選出されました。その後、議事が進行され、事業計画や役員改選などが無事承認されました。

総会終了後には懇親会が行われ、黒木斌雄氏（昭41農卒）の乾杯の音頭でスタートしました。来賓として、同窓会本部から農業環境工学科の田村孝浩教授をお迎えし、大学の近況や同窓会本部の最新情報、さらに宇都宮市内でのLRT開業の話題などを紹介していただきました。



懇親会では、出席者たちが学生時代の思い出話や近況を語り合い、会場は終始盛り上がりました。最後に、宇都宮大学歌とコチャエ節の合唱で締めくくり、閉会となりました。

次回の総会は令和9年に開催を予定しております。県内に在居の同窓生の皆様のご参加をお待ちしています。

最後に、御来賓として出席いただきました田村孝浩教授、並びに同窓会本部事務局に心より感謝申し上げます。

（平8環卒 矢矧 渉）

TOCHIGI
KENCHO

栃木県庁支部総会・懇談会

令和7（2025）年10月1日に、宇都宮市内「栃木県職員会館 ニューみくら」において、宇都宮大学同窓会栃木県庁支部定期総会・懇談会を開催いたしました。

定期総会では、峰ヶ丘同窓会から宇田同窓会会長、杉本副会長、房理事長、池田学長、山根農学部長の5名の来賓や顧問に御臨席いただきました。議事は滞りなく進み、全ての議案が承認され、支部長には前年度に引き続き、柴田和幸氏（平2化卒・現 栃木県農業総合研究センター所長）が選任されました。また、情報提供として、県庁支部からの寄附金が一

部活用された「宇都宮大学農学部100周年記念碑」の除幕式の様子を会員に報告しました。

総会後の懇談会は、来賓・顧問を含め総勢66名の出席のもと盛大に開催する

ことができました。柴田支部長の挨拶で始まり、宇田同窓会会長から宇大の近況等を交えながらお祝いの言葉をいただくとともに、乾杯の御発声をしていただきました。また、今年度は新入会員が17名と近年類をみない大人数の加入があり、うち11名からの自己紹介が行われ、新しい仲間の加入に大いに盛り上がりました。参加者は立場や世代を超えて交流の輪が広がり、宇大にまつわる思い出話を花を咲かせ、楽しい一時を過ごすことができました。

これからも地元栃木県の支部として、引き続き、同窓会を盛り上げて参りたいと思います。

（平20生植卒 吉泉 裕基）

